



道の駅での販売の様子

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

株式会社SOUL OBIRA

【小平町】

道の駅を拠点に小平町の魅力を発信

はじまりは？

小平町は、道内においてもブランド力は高くなく、主力産業である1次産業の衰退がかねてより懸念されてきました。

そこで、「知名度・ブランド力の向上」を目指し、「情報の整理・法人活動の推進・地域住民参加」の3本柱をかけた、平成27年から道の駅おびら鯨番屋を拠点に、広く町内外・国内外に小平町のポテンシャルを周知させる活動を行うこととしました。

他地域との経済連携、移住定住のきっかけ作りに繋げ、北海道ローカル地域の未来像がより具体化することを目指します。

おもな活動

国道232号を利用するユーザーすべてに道の駅おびら鯨番屋をご利用頂き、

1. 地域商品・地元生産品をゆっくり体験していただく
また、試食・購入を通し小平町の魅力に気づいてもらう。
2. 地元スタッフと地元住民、旅人らが会話を通し親睦を深める。

3. 双方の情報をコミュニケーションすることにより産業の実像、地場の空気、歴史的または経済的な社会関係を構築する。

以上3点を目的として活動しています。



小平町の農産物

ここが自慢

【海の幸と山の幸をブランド化】

多くの国道ユーザーは小平町を「港町」と理解しています。しかし、漁業よりも農業のほうが規模も大きく、生産品も多岐にわたっています。「海の幸と山の幸」の双方が両輪となることにより小平町の魅力は最大限にユーザーに届くことになります。

道の駅アンテナショップ関係者との交流会により、商品開発の話題になり、新たな特産品も生まれました。

ここ【道の駅おびら鯨番屋】を訪れば、小平町のすべてがわかります。365日無休営業することにより、四季を通じて人々の営みを表現できる。町内外すべての人々に窓口はひらかれております。



小平町の特産品

連絡先

代表者名：角谷 亨仙さん／設立：2013年／会員：4名

住所：留萌郡小平町字小平52番地

電話番号：090-3779-9137

F A X：-

E-mail：-

U R L：-